

# にちえい エコレポート

2022

2022年 7月発行 発行：日栄産業株式会社／〒143-0003 東京都大田区京浜島3-5-2

## ごあいさつ

平素は当社に対し、ご理解とご協力を賜わり、有難うございます。

当社はコンクリートガラを再生砕石にする中間処理施設と、産業廃棄物等の積替え保管用大型倉庫及び東京港における民間初の資源循環型複合基地・リサイクルポートとして1500t積クラスの貨物船が接岸できる占有棧橋を所有しており、汚染土壌、産業廃棄物等の海上輸送を行っています。

以下に昨年度当社業務について、環境マネジメントシステムISO14001を運用した内容を中心に報告いたします。

これからも、当社はお客様や地域の皆様に信頼される会社を目指して参りますので、変わらぬお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 吉本 花子



## ISO 14001・39001（環境+道路交通）の運用

当社はこれまで下記の取り組みをしてきました。

- ①10tダンプ購入<排ガス適合車>
- ②デジタコ運用管理システムによるダンプカーの安全運転
- ③ドライブレコーダーを活用して事故を未然に防ぐ
- ④環境タイヤ(リトリートタイヤ)装着
- ⑤構内事故防止の為、ホイールローダーに後方自動停止装置の装着
- ⑥環境負荷の低減(燃費の向上・節電・節水)・LED照明の使用
- ⑦海上輸送比率のアップ(モーダルシフトによるCO2削減)
- ⑧ロードスweeper・散水車による当社周辺の道路清掃
- ⑨社員による近隣地域の清掃
- ⑩コンクリートガラ受入時における不純物のチェック
- ⑪粉じん等の環境測定、従業員教育の実施
- ⑫アスベストの混入防止対策の強化・搬入チェック対策の強化・大気測定実施
- ⑬健康診断(年に1回)・脳ドック健診・塵肺健診実施
- ⑭従業員の教育訓練
- ⑮全社員に対し血圧測定・体温チェックを行い健康管理を行っている



ISO1001・39001（環境+道路交通）・登録日：2006年1月28日・第6回更新日：2023年10月14日

東京都環境公社優良性基準適合認定 産廃エキスパート〔中間処理・収集運搬(積替え保管を含む)〕

・第4回更新 有効期間 2020年4月1日～2023年3月31日まで

環境省優良産廃処理業者認定制度（中間処理業）

・認証取得 有効期間 2016年9月1日～2023年8月31日まで



## 2021年度の業務について



2021年度(2021年4月～2022年3月)は、19万5,577tのがれき類(コンクリート塊)を受け入れるとともに、19万8,955tを再生砕石としました。またリサイクル率を示す“再資源化率”は昨年度(2020年度)と同じ99.94%となりました。

今後とも、再資源化率の向上に取り組んでまいります。

都内から排出される汚泥、廃プラスチック類やガラスくず(廃石膏ボード)を全国のセメント会社へ向けて船舶による海上輸送を行っており(モーダルシフト)広域輸送による環境負荷の削減にもお役立ていただいています。

受け入れた がれきの量	19万5,577 t
再生砕石とした量	19万8,955 t
鉄くず	709 t
廃プラスチック類	101 t

再資源化率 99.94%

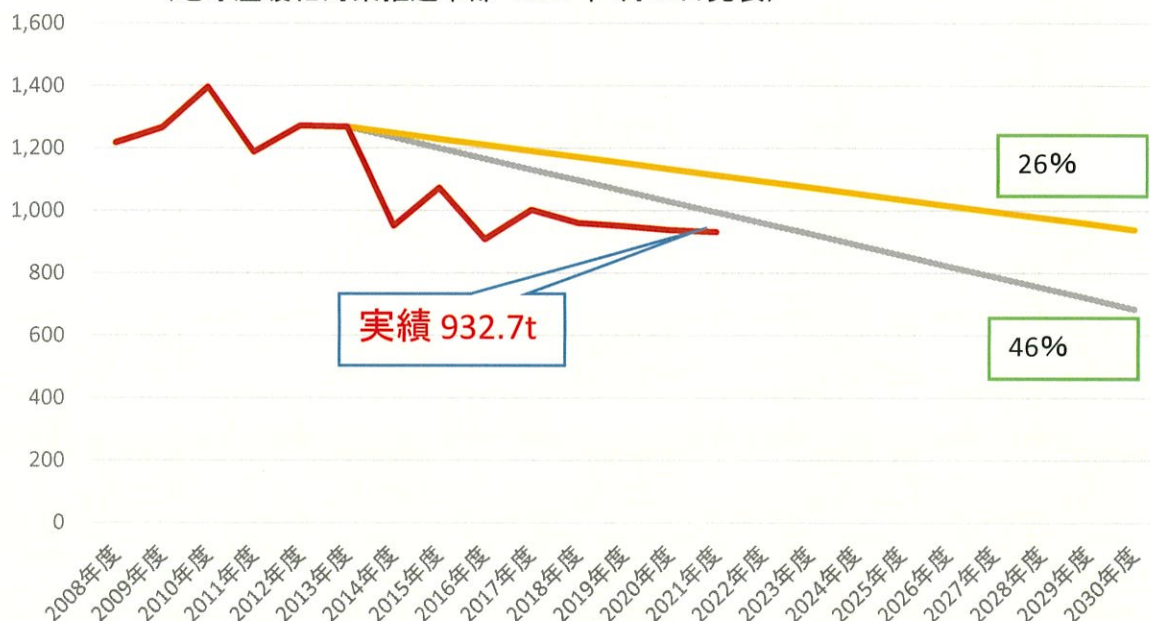
※2020年度 99.94%

二酸化炭素ガス排出削減目標・実績値 2030年度に2013年度比26.0%

(地球温暖化対策計画 平成28年5月13日閣議決定)

2030年度に2013年度比46.0%

(地球温暖化対策推進本部 2021年4月22日発表)



ようこそ！ 日栄産業へ

- ・大田区内の高校から毎年1名、1か月間に渡り当社の業務を体験された。
- ・東京都教職員研修センターから教職員が研修の一環で当社の業務を体験された。
- ・中国シンセン市等から中国太平洋保険シンセン支店自動車事故防止日本視察団の方々が運行管理や交通安全についての意見交換に訪問された。



今後とも、内容の充実を図るとともに、わかりやすく・最新の情報を発信してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。